

保存版

# 市政報告・News

15万円の政務活動費のほぼ全てを使い綾瀬市内の7割ほどの世帯に配布しています

## 一般質問で明らかにしたこと

新型コロナの mRNA型ワクチンについて「健康被害は9290件で内11%が死亡認定だ。1億人が接種者とするれば1万分の1で健康被害が起きて10万分の1で死亡している計算になる」。引き続き市民に伝える事を求める。

令和7年度は国が接種費用の補助をしないと決定した状況下で、綾瀬市が例外的に接種費用を2000円に維持できた理由は基地関連の財源3500万円を使えたため。



成田龍二



## 市は利益相反の確認はしません



2025年12月  
定例会一般質問  
抜粋(instagram)

## 一般質問

一般質問は、広く市民の関心事を行政に対して質問できる時間です。

近現代史を学び、50年後の綾瀬市を考えて、皆に伝え、危険を遠ざける仕事をしています。



一般質問一覧：成田議員

● 発信者の戦略に基づく「偏り」を取り除きましょう ●

行政や公的な情報発信であっても、「偏り」があります!!  
インテリジェンス・リテラシー(偏り除去力)が必要です。

※ インテリジェンス：情報に存在する取得環境の「偏り」、発信者の戦略による「偏り」を意識して、「偏り」を取り除き自分にとって活用できる情報にすること

## 市が伝えられることの限界

米政府はLABLEAKというホワイトハウスの公式サイトで、コロナウイルスを人工物と発表しました。研究所からの漏えいとすれば、人災という可能性もあり、従来の対策ではカバーできない事は明確です。経済的、政治的に病原体が「活用される」リスクもあります。そこで、市民への事前の情報提供として感染症がビジネスとして活用される可能性を伝えられるかを問いました。

市の回答は「国や県と異なる観点からの見解を入れての周知はできない。」でした。

市は、国や県と異なる観点の情報は、米政府の確かな情報元からの重大なリスクを含む内容であっても伝えることが出来ないのです。



2025年6月  
定例会一般質問

# 参政党あやせ市民に伝える会 会派の理念



- ・50年先の地域社会の姿を想像し、市民とともに学び、「私たちの子供たちの手の内に何を残したいのか」を自分の頭で考えることを諦めないという理念を共有する。
- ・現時点で想像できる具体的な未来像を市民と共有し、ともに考えるために活動する。



## 知っておくべき[事実]



今の時代に、情報の検閲が起きているなんて信じられない、本当ありえるの？

## Meta社はバイデン政権の圧力で検閲をした

「バイデン政権からの圧力で、SNSに流れる新型コロナウイルス関連の情報を検閲していた」事実や、「バイデン家族の汚職疑惑について、事実の拡散を制限した」事実がアメリカでは知られています。日本でも同じように、メディアに流れない情報が確実にあります。であるならば、テレビや新聞やSNSで、漫然と情報を取るだけでは、情報は一方に偏ってしまうではありませんか？



自ら疑問をもって、多角的な情報を取りに行くことが現代の主権者に求められているのではないのでしょうか？

2025年3月  
定例会一般質問

## 回避すべき[可能性]



日本の国土がお金儲けの道具の様に使われる(武器化される)可能性があるの？

## 過度な移民による「日本らしさ」が消えた未来

20~34歳に絞れば綾瀬市は現在、14%が外国人です。平均増加率は年間5%で、この状況が続けば20年後は3倍、約半数の若者が外国人になります。また、日本国憲法では内心の自由があるので「日本文化を大切にする」などの内心を帰化の条件とはできません。

経済的な理由での「移民受け入れ」が、日本に住む人間を過度に置き換えてしまうならば、それは日本らしさの破壊に利用(武器化)されたと解釈できませんか？



2025年9月  
定例会一般質問

## 参政党あやせ市民に伝える会

問い合わせ先：成田龍二

SMS/TEL  
070-9123-3410

ayaseshi.narita@gmail.com



## 質問の背景

2025/11/6の国会代表質問です。



周囲の世帯に届いていない様子があれば、周知方法の改善の為、ご連絡頂けますと幸いです。